

各 位

本社所在地 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号
 会 社 名 ゴメス・コンサルティング株式会社
 代表者の役職名 代表取締役執行役員 CEO 兼 COO 森澤正人
 電話番号 03-6229-0813
 (URL <http://www.gomez.co.jp/>)

大型連休期間の高速道路関連サイトのサイトパフォーマンス測定結果について ~ 4 サイトで数回にわたり 10 秒を超える遅延が発生 ~

Webサイトの評価・アドバイス・構築サービスを提供するゴメス・コンサルティング株式会社（東京都港区代表取締役：森澤 正人、以下「ゴメス」）は、ゴールデンウィーク期間（平成23年4月29日～5月8日）の高速道路関連サイトのサイトパフォーマンスを測定いたしましたので、その結果を発表いたします。

【測定目的】

サイトパフォーマンスの安定性は、Web サイトの利用者に安定的なサービスを提供できているかを知るうえで重視すべき要素ですが、ユーザーの利用が集中した場合等には著しく劣化することがあります。

そこでゴメスでは、利用者数の著しい増加が予想されたゴールデンウィーク期間における高速道路会社のサイトパフォーマンスについて、ゴメスのサイトパフォーマンス測定ツール「Keynote」を用いて測定いたしました。

【測定結果】

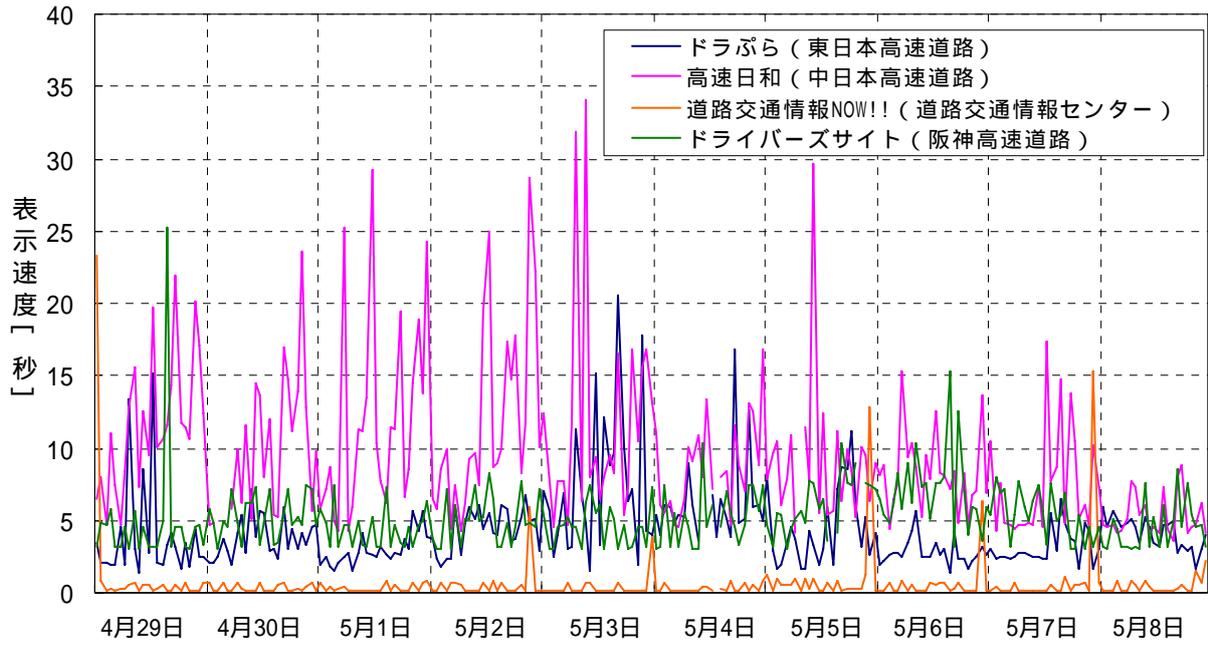
- 測定対象 12 サイトの表示速度の平均は 2.833 秒、稼働率の平均は 99.93%で 12 サイト中 10 サイトが 100.00%でした。また転送量の平均は 657KB、要素数の平均は 84 個でした。
- 「道路交通情報 NOW!!」(財団法人日本道路交通情報センター)、「ドラぷら」(東日本高速道路株式会社)、「高速日和」(中日本高速道路株式会社)、「ドライバーズサイト」(阪神高速道路株式会社)の 4 サイトで 10 秒を超える遅延が数回にわたり発生しており、特に「高速日和」は 20 秒を超える遅延が 12 回発生しました。
- 表示速度が最も速かった「NEXCO 中日本」の表示速度の分布状況(図 2)を見てみると、測定結果の約 90% が 0.5 秒から 1.0 秒の範囲に集中しており、測定期間中のサイトパフォーマンスは安定していたと言えます。
- 一方、表示速度が最も遅かった「高速日和」の表示速度の分布状況(図 3)は、3.5 秒から 35.0 秒の範囲に分散しており、測定期間中の時々により利用者が体感するサイトパフォーマンスが大きく異なっていたことがわかります。

(表示速度順測定結果表)

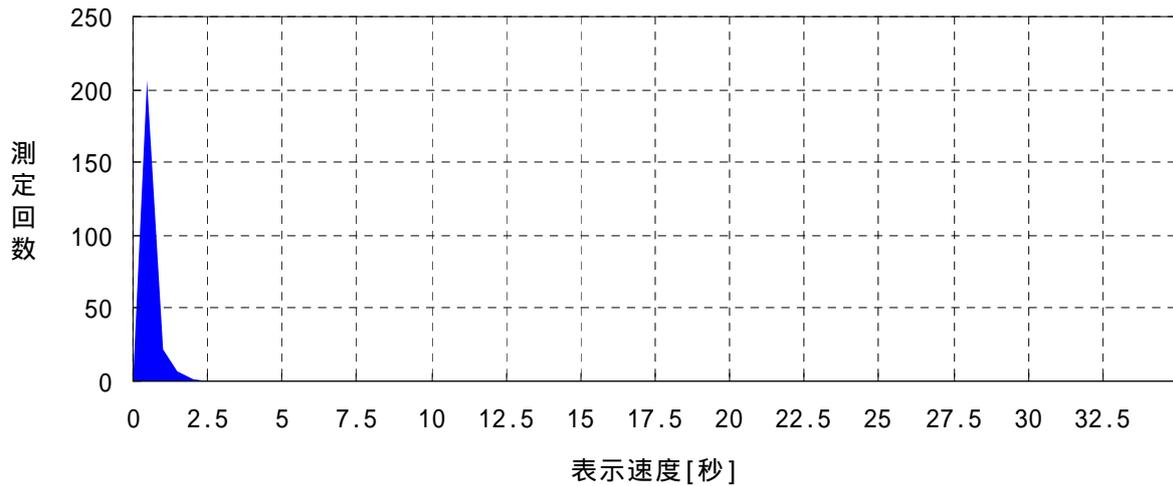
	サイト名	表示速度(最大遅延) (秒)	稼働率 (%)	転送量 (KB)	要素数 (個)
1	NEXCO 中日本	0.435 (1.503)	100.00	430	64
2	iHighway (西日本高速道路)	0.599 (3.653)	100.00	374	29
3	NEXCO 東日本	0.630 (2.969)	100.00	328	98
4	道路交通情報 NOW!! (道路交通情報センター)	0.634 (23.348)	100.00	157	19
5	首都高で行こう! (首都高速道路)	0.762 (4.295)	100.00	461	59
6	NEXCO 西日本	1.346 (9.636)	100.00	199	99
7	首都高速道路	1.698 (4.538)	99.58	688	73
8	阪神高速道路	2.862 (10.125)	100.00	402	56
9	ドラぷら (東日本高速道路)	4.313 (20.556)	100.00	1,276	197
10	ドライバーズサイト (阪神高速道路)	5.228 (25.243)	100.00	1,249	124
11	本四高速(本州四国連絡高速道路)	5.885 (11.253)	100.00	1,102	70
12	高速日和 (中日本高速道路)	9.607 (34.105)	99.58	1,218	126
平均		2.833	99.93	657	84

表示速度は小数点第 4 位、稼働率は小数点第 3 位、転送量は 1 KB 未満、要素数は小数点以下をそれぞれ四捨五入。
 その他の測定結果の詳細はお問い合わせください。

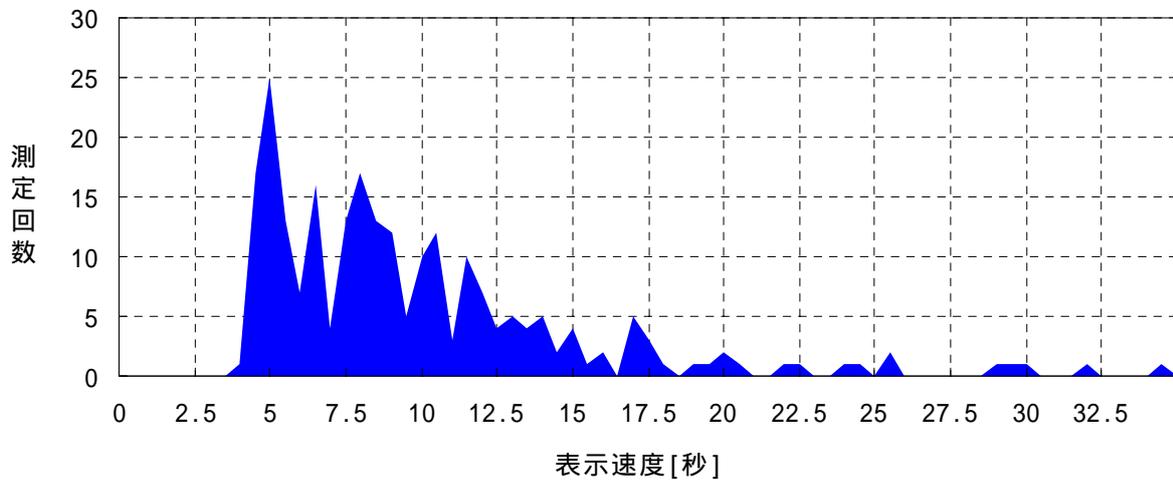
(図1：10秒を超える遅延が発生した4サイトの表示速度の推移)



(図2：NEXCO 中日本の表示速度の分布状況)



(図3：高速日和の表示速度の分布状況)



【測定概要】

- ・ 測定対象：高速道路7社のトップページ及び各社が運営するドライブ情報サイトのトップページ
- ・ 測定期間：平成23年4月29日～5月8日
- ・ 測定内容：表示速度（測定対象ページが完全に表示されるまでの時間）、稼働率（全測定回数のうち測定対象ページの全ての要素が60秒以内に正常に表示された回数の割合）、転送量（測定対象ページの合計ファイルサイズ）、要素数（測定対象ページに含まれる要素の数）
- ・ 測定方法：サイトパフォーマンス測定ツール「Keynote」により、都内のデータセンター1箇所から上記測定期間中60分間に1回の頻度で測定した測定値の平均値を算出。

【ゴメスのサイトパフォーマンス測定・改善サービス】

ゴメスでは、サイトパフォーマンス測定ツール「Keynote」を用いたサイトパフォーマンス測定ASPサービスと改善コンサルティングをご提供します。サイトパフォーマンス測定ASPサービスでは、国内外の拠点から24時間365日自動測定を行い、測定・解析データをご提供します。改善コンサルティングでは、ハイパフォーマンスサイトを実現するための改善施策のご提示やサイト設計・構築サービスをご提供します。

- ・ 価格
 - 測定ASPサービス 月額5万円(税別)～
 - 改善コンサルティング 50万円～(税別)
- ・ 無料でご指定のWebサイトのパフォーマンスを測定し、測定結果と分析レポートをお送りします。
http://www.gomez.co.jp/form/performance_form.html
- ・ サイトパフォーマンス測定・改善サービス概要
<http://www.gomez.co.jp/business/performance/index.html>

【ゴメス・コンサルティング株式会社について】(<http://www.gomez.co.jp/>)

Webサイトの評価・アドバイス・構築サービスを提供するゴメスは、Eコマースサイトをユーザー視点で比較評価した「ゴメスEコマースランキング」の公表のほか、そのノウハウを活かしてWebサイト戦略提案から構築までをトータルサポートします。サイトパフォーマンス評価測定サービス「Keynote」により、客観的・継続的なパフォーマンス監視と、サイト表示速度改善コンサルティングもご提供しています。

【本件に関するお問い合わせ】

ゴメス・コンサルティング株式会社

経営企画室 宇賀地 俊哉

TEL：03-6229-0813 / FAX：03-3589-7965 / E-mail：gomez-info@gomez.co.jp